

# 総務 委員会 レポート

## れいわ ねんよさん せいか 令和5年予算の成果から



防犯カメラの有用性に期待

**A** 防犯カメラによる犯罪の抑止効果に期待しているところです。現状では、1団体につき50万円までが補助対象となっていますが、年々要望は増加しているので設置団体数を増やす方向で考えていくたい。

**Q** 防犯カメラの設置要望が申請状況は、またその要望に応えていく考えはないか。

**A** 防犯カメラによる犯罪の抑止効果に期待しており、空き巣対策や痴漢、交通事故の発生状況などを考慮して設置できていると思う。

**Q** 令和元年から25団体などに設置できており、今年度も15団体から要望が来ている。



年間140万円もの管理費は妥当か

**A** 利用が見込めない町有地の管理費削減を

**Q** 今後予算査定の中できちんと整理し精査していく。無意味な草刈りや芝桜の栽植など、税金を食いつぶしてはいけないが、適切な管理でなく過剰管理になつてはいけない。



まちなかバスの利便性向上が課題

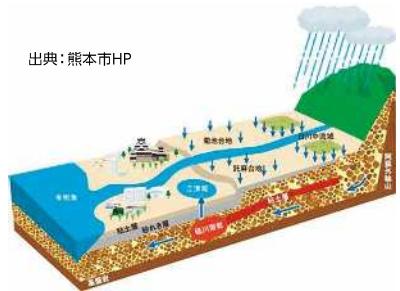
**A** 意見 他路線に運行するならばそれこそPRが必要。車内にリーフレットを置くとか店舗側から広告を得る方法もあるのではないか。

**Q** まちなかバスの利用率アップが課題と思う。利用率が低いバス停の近くの店舗や病院など主要施設がわかるマップなどを作成して利用推進する考えはないか。

### 新たな公共交通定着へ 実証実験の乗車率検証を

## ちょうみんせいかつ じゅうじつ はってん さらに町民生活の充実と発展を

出典:熊本市HP



地下水の正しい情報を知るべき

**Q** 大津菊陽の地下、熊本地域の地下水盆に現在どれだけ水がある、使用量の何年分が存在しているという確認たる試算はあるのか。

**A** 熊本地下水財團や県が説明している最新の情報によると、熊本地域には琵琶湖の約3倍の地下水が貯留されていると推定され、このうち比較的飲用しやすい帯水層には約100億m<sup>3</sup>の地下水が存在し、熊本地域の年間地下水採取量の約63年分があると情報得ている。



収集ルール徹底や管理も重要

**Q** 「ごみステーション」の課題として「行政区や組に加入しない人の「ごみステーション利用について方向性を決める必要がある」とあるが問題点は何か。

**A** 組費を払わなければごみステーションを使用できないと言わされたため、家の前で個別相談がある。ごみステーションの管理は地方は地元と個別に協議をお願いしているが、今後こうした問題が増加する事も踏まえ他の自治体の例も参考に情報収集元で行われているので、利用方法は地元と個別に協議をお願いしたい。



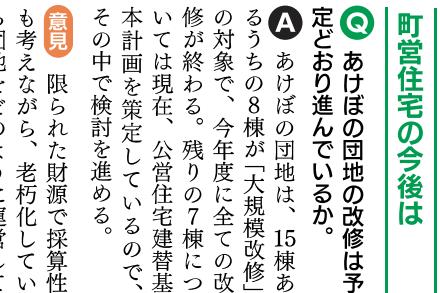
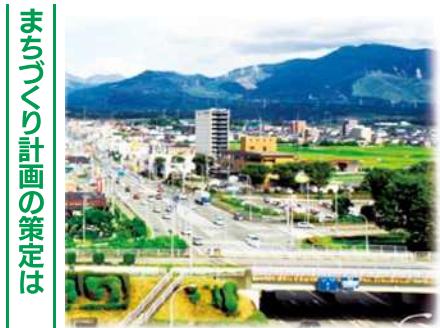
いかに波及効果を受けていくかが鍵

## 農業振興の在り方は

**Q** TSMCの第2工場建設の公表などを踏まえると、今後も農地が工業用地に代わる傾向は続くと思われる。そこを念頭に置いて、農業振興の在り方をどのように考えていいのか。

**A** 大規模な畜産農家や野菜農家は、所有地の他に借入地も多いが、所有者の意向が企業への売買であれば、尊重せざるを得ない面もある。

ソニーの第2工場、TSMCも第2工場の他、第3工場の話もあり、今後も農地の減少が見込まれる。継続的な営農ができるよう農業振興地域整備計画などで農地を守っていく必要がある。農業委員会とともにしっかりと検討を行う。



あけぼの団地

## 町営住宅の今後は

**Q** あけぼの団地の改修は予定どおり進んでいるか。

**A** あけぼの団地は、15棟あるうちの8棟が「大規模改修」の対象で、今年度に全ての改修が終わる。残りの7棟については現在、公営住宅建替基本計画を策定しているので、その中で検討を進める。

## ようそくの様相は...

## 今後の大津町

## 経済建設委員会レポート



駅前の停留所

## バスの実証運行を実施

**Q** 全国ICカードが廃止される予定だが、代替の方法はあるのか。また、バスラッピングなどは大津町やホンダの紹介などを載せるのか。

**A** 現在のバス運賃の支払い方法は、「くまモンICカード」「全国交通系ICカード」「現金」「全国ICカードのサービス」である。今年中には、Suica（スイカ）のような全国連絡系ICカードのサービスが使用できなくなるため、来年が3月までに、クレジットカード決済のシステムが導入される予定である。バスラッピングについては、からいも君や、バイクなどで、そういうもののPRをきかないか、検討していく。

**Q** 企業との情報交換で、情報収集に役立つことはあるか。

**A** 町内企業や県から情報を受け、関東や関西などにも企業訪問を行っている。昨年度は産業タイムズ社という半導体関係の分野に精通している企業者に事業委託を行い、設備投資の可能性がある企業などをコーディネートしてもらい、訪問を行なってきた。企業立地までにはつながっていないが、今後も企業とコントクトをとりながら、企業立地につなげていく。

大津町商工会（創業セミナー）



フェローテックグループの工場（建設中：杉水）

## 創業支援の状況は

## 創業支援助成金の状況はどうなっているのか。

**Q** 昨年の10件について、3年間事業状況の確認をすることになつておらず、事業者が認知され、おおむね好調だといっている。おおむね好調だと聞いているが、中にはまだ事業が安定しないため、見込みほど成果が上がっていないところもある。

**A** 町に3年間は状況報告をする必要がある。使った補助金が無駄にならないよう、商工会と連携しながら確認を続けていきたい。



## 文教厚生 委員会 レポート

# ちょうみん あんしん 町民が安心できる



### ワクチンの接種体制は

**Q** 新型コロナワクチン接種について、効果や必要性は、また、接種費用について、交付税措置との説明だったが、どの程度なのが、

**A** 高齢者において高い費用対効果があり、重症化予防を目的とし、定期接種として実施する。接種費用については助成金の8300円を除いた7000円の3割程度が交付税措置となっている。



### 過剰受診を抑制する取り組みは

**Q** 子ども医療費について、過剰受診を抑制する取り組みは、一定の自己負担をとることで抑制できるのでは。  
**A** 過剰受診抑制については、広報などでジェネリック医薬品の使用など適正受診についてお知らせしている。  
また、一定の自己負担をとることで過剰受診が抑制できるという議論もあったが、子育て世帯の負担軽減を考え、自己負担なしとしている。



### スポーツ施設の指定管理について

**Q** 行政監査で指摘された事項について、町はどう考えているのか。  
**A** 指定管理者に移行し一年半が経過している。指摘された指定管理者とのコミュニケーション不足を解消するため、意見交換や協議の場を設け、より良い関係を築き、利用者の迷惑とならないよう心掛けている。

**Q** 町と指定管理者の連携の中で取組が十分発揮できるよう対応してほしい。

# 施策の推進を

### 部活動地域移行の取り組み

**Q** 今回の地域移行について具体的な取り組みは。

**A** スポーツの実証事業で熊本県が手を挙げ、大津町が採択されている。本町では、多様なスポーツ体験の機会の提供、指導者不足を補うため体育・スポーツ系の大学生、パラアスリートを含む人材などの活用、初心者を対象とした技術指導の動画コンテンツの活用の3つの項目に取り組み、本町に不足している部分の課題解決に向かっていきたい。



大津中・北中の合同チーム

### 下校時の安全確保を

**Q** 町が手を挙げて事業を行以上、子どもたちのためになる成果を上げてほしい。



護川小に建設中の学童施設

**Q** 護川小学校に建設中の学童施設は校庭脇に設置されるが、高学年の中では時間が重なる。  
安全対策についてははどう考えているのか。  
**A** 駐車場については、学校の駐車場を使わせていただくことになっている。  
今後、工程会議の中で、学校や学童施設と協議し、安全確保についていきたい。